

平成27年度(前学期)  
琉球大学 サテライト・イブニング・カレッジ

# 受講生募集要項

## 一般・社会人の皆さま

平成27年度より那覇市で観光産業科学部の授業科目を開設します。  
大学生と一緒に生きた学問を楽しみましょう



平成27年度（前学期）  
琉球大学サテライト・イブニング・カレッジ

【前学期日程（4月～7月）】スケジュール

申 込 期 間	平成27年2月23日（月）～3月31日（火）
登 録 決 定 期 間	平成27年4月 9日（木）～4月11日（土）
受 講 料 入 金 期 間	授 業 登 録 決 定 後 ～4月15日（水）

問 い 合 わ せ 先 一 覧

○受講に関すること	観光産業科学部事務部管理係  098-895-8980
○応募に関すること	琉大コミュニティキャンパス事業本部 （総合企画戦略部地域連携推進課内）  098-895-8085
○応募様式はこちら	サテライト・イブニング・カレッジ  （RSEC）関連サイト  <a href="http://ryudaicoc.jim.u-ryukyu.ac.jp/rsec/">http://ryudaicoc.jim.u-ryukyu.ac.jp/rsec/</a>

## 1. RSEC とは

琉球大学観光産業科学部及び琉大コミュニティキャンパス事業本部では、平成 25 年度に採択された「地(知)の拠点整備事業」の一環として、県内の産業界や各企業及び各種経済団体との固い結びつきの利点を活かしながら、那覇市に琉球大学サテライト・イブニング・カレッジ(以下 RSEC と記す)を設置し、本学と社会のニーズに適う教育サービスを提供することとなりました。

RSEC で提供する科目は、産業界のニーズを十分に把握し、それに適う実践的・応用的なカリキュラムを用意しており、各企業及び機関から社員や職員を受講生として受け入れることが可能です。また、授業スタイルは、原則的に PBL(Project/Problem Based Learning)と呼ばれる課題解決型学習法を採用しています。具体的には、グループワーク、ロールプレーイング、ケース・スタディ、ディスカッション、プレゼンテーション等の学習方法を用いることにより、教えられる受動的な学修だけではなく、自ら考え行動し成果をあげる人材に成長させることを主たる目的としています。

今後、産業界のみならず、経済界やまた地方公共団体の政策立案能力等の向上を目的としたカリキュラムの導入と充実を図り、地方公共団体の職員の能力開発も視野に入れていく予定です。

このような趣旨で RSEC を開講しますので、一人でも多くの方々にご参加いただき、大いに学問を楽しんでいただきたいと願っています。

## 2. RSEC の基本理念と今後のテーマ

観光産業科学部の教育研究の目的は、本学が目指す「地域特性と国際性を併せ持つ大学」の一機関として、沖縄及びアジア太平洋地域の観光に焦点をあて、観光学と経営学の両輪から、理論と実践の融合を目指し、国際的に通用する実践型人材の育成を目指すことにあります。また、本学部は持続可能な観光と地域振興を基本方針に据えながら、地域に根ざし地域とともに発展する学部として、あらゆる産業に対してその学術的成果を還元し沖縄経済社会の健全なる発展に寄与することを目指しています。

今後のテーマとして、産学官の共同体系をさらに強化し、高度職業人の養成及び社会人のリカレント教育の場として、その機能を十分に発揮し、本学部の研究と教育の成果を地域社会に還元する(COC=Center of Community：知(地)の拠点)を確立することを目指しています。

## 3. RSEC の教育目的

本構想(琉球大学サテライト・イブニング・カレッジの新設)は、産業界のニーズに対応する教育内容と教育方法の改善と授業提供及び本学部のニーズに適う実践的・学際的教育システムの強化に焦点を当てています。具体的には、観光経営・観光産業の振興を中軸としつつも、沖縄経済社会全体のニーズを尊重し、あらゆる産業に対して、「地域再生」「地域活性化」「地域興し」につながる実践的かつ応用的な学術的成果を社会に還元することこそが本構想の究極的な目的です。

前述した基本理念と教育目的に基づき、RSEC では、以下のような特性を有する人材を育成することを目指しています。

- ① 高い倫理観を有し持続可能な社会の実現に貢献できる人材。
- ② 高度な専門性と幅広い教養を併せ持ち、総合的な判断を下すことができる人材。
- ③ 地域社会の発展に貢献しうる実践的マネジメント力を行使できる人材。
- ④ 国際感覚と外国語運用能力を身につけ、国際社会で活躍できる人材。
- ⑤ 理論と実践の融合を目指し真実を追究できる人材。

#### 4. 授業科目及び担当教員

授業名 授業内容	担当教員	備考	
<b>人的資源管理論基礎・応用</b> 「沖縄県人材育成企業認証制度」を題材に人的資源管理や人材育成について理論的・実践的に学習する。	井川 浩輔	(登録日) (オリエンテーション) 4月 9日	前学期にて終了 連続講義 (6・7限目)
<b>財務管理論基礎</b> 企業の財務諸表の見方から資産価格の算定方法等に対する基礎知識を学習し、現実のビジネスに役立てることを目指す。	桑原 和典	(初回授業) 4月16日	
<b>経営管理特殊講義XI (ビジネス・アカウンティング基礎)</b> なぜ会計情報を公開しなければならないのか、またこの会計情報がどのような役割を演じているのかを学習し、併せて会計情報の読み方を学ぶ。	多賀 寿史		
<b>経営管理特殊講義I (ライフプラン概論)</b> 中長期的な人生設計を基盤に、自身が学ぶべき知識、情報、経験、技能などについて学ぶ。また、ワークライフバランスの充実に向けた知恵について学ぶ。	宮家 吉弘	(登録日) (オリエンテーション) 4月10日	
<b>経営管理特殊講義V (マーケティング実践論)</b> マーケティング理論を体系的に学習した上で、その理論をビジネスの現場でいかに実践・応用し成果に結びつけるかを学ぶ。	饒平名 知也	(初回授業) 4月17日	
<b>マネジメント実践論</b> 経営管理論をベースに、組織における人間行動ならびに管理の本質を理論と実践の関連性を踏まえて学習する。	牛窪 潔		
<b>中小企業のマネジメント特論</b> ピーター・ドラッカーの著書である『現代の経営・上巻』及びドラッカー理論に関する参考文献の輪読を行い、ドラッカー経営学の本質を学ぶ。	牛窪 潔	(登録日) (オリエンテーション) 4月11日	隔週開講・連続講義 (3・4時限目) *4/10のオリエンテーション はありません。
<b>経営管理特殊講義VII (マネジメントに必要なビジネス思考×基本ツール×運用力)</b> ビジネスにおいて必要なマネジメント思考方法やツールを「知ってるレベル」から「運用レベル」に向上させるスキルを身に付ける。	仲谷 康	(初回授業) 4月18日	隔週開講 (5・6時限目)
<b>経営管理特殊講義IX (PBLによる戦略策定実践講座基礎編)</b> 課題解決型授業 (PBL) により、企業のみならず、自治体から提供される問題や課題に対して、その解決に向けた基本知識の修得と解決法について学ぶ。	酒元 謙二		
<b>経営管理特殊講義III (日経新聞活用講座・基礎)</b> 沖縄で唯一朝から読める全国紙、日本経済新聞 (電子版を含む) の活用法について学ぶ。ビジネスや就活に役立つ情報を集め自分の考えをどう表現するか、地方創生の流れに沖縄振興をどう結びつけるかなどの手法を身に付ける。	小嶋 健史 寺尾 勇人	(登録日) 4月11日 (初回授業) 4月25日	隔週開講・連続講義 (4・5時限目) *4/11のオリエンテーション はありません。

詳しくは、琉大コミュニティキャンパス事業のRSECホームページ  
(<http://ryudaicoc.jim.u-ryukyu.ac.jp/rsec/>) にシラバスを掲載しています。

## 5. 時間割 (前学期)

	木 曜		金 曜		土 曜		
	教室A	教室B	教室A	教室B	教室A	教室B (隔週)	
<b>3 限目</b> 13:00～14:30	—	—	—	—	中小企業の マネジメント特論 【牛窪】	経営管理特殊講義Ⅶ (マネジメントに必要なビジネス 思考×基本ツール×運用力) 【仲谷】	—
<b>4 限目</b> 14:40～16:10	—	—	—	—	—	経営管理特殊講義Ⅶ (マネジメントに必要なビジネス 思考×基本ツール×運用力) 【仲谷】	経営管理特殊講義Ⅲ (日経新聞活用講座・基礎) 【小嶋・寺尾】
<b>5 限目</b> 16:20～17:50	—	—	—	—	—	経営管理特殊講義Ⅸ (PBLによる戦略策定実 践講座基礎編) 【酒元】	経営管理特殊講義Ⅲ (日経新聞活用講座・基礎) 【小嶋・寺尾】
<b>6 限目</b> 18:00～19:30	人的資源管理論 基礎・応用 【井川】	財務管理論基礎 【桑原】	経営管理特殊講義Ⅰ (ライフプラン概論) 【宮家】	経営管理特殊講義Ⅴ (マーケティング実践論) 【饒平名】	—	経営管理特殊講義Ⅸ (PBLによる戦略策定実 践講座基礎編) 【酒元】	—
<b>7 限目</b> 19:40～21:10	人的資源管理論 基礎・応用 【井川】	経営管理特殊講義Ⅺ (ビジネスコミュニケーション 基礎) 【多賀】	マネジメント実践論 【牛窪】	—	—	—	—

\* 祝祭日は休講になります。

\* □は、連続講義になります。 \* 人的資源管理論基礎・応用は、受講科目数は2科目となります。

\* (初回授業日参照) 経営管理特殊講義Ⅶと経営管理特殊講義Ⅸは同一の週に開講します。また、経営管理特殊講義Ⅲは、上記2科目とは別の週に開講します。

## 6. 単位制および社会人の修了要件と一般学生の卒業要件について

琉球大学の学生においては、RSECで提供する全ての授業は、原則として卒業要件を満たせる科目となります。また、土曜日に開講する実務家および経済団体等が提供する授業は、「経営管理特殊講義」として開講し専門科目の選択科目としてカウントすることができます。

社会人の受講生については、同一科目を4単位取得した受講生に対しては修了証を授与します。

(例：マネジメント実践論2単位+マネジメント応用論2単位)

また、科目等履修生としての身分を取得した受講生については、琉球大学科目等履修生規程に準じ、RSECで取得した単位を、琉球大学の正規の単位として認めることができます。

## 7. 受講場所

沖縄産業支援センター 2階  
小会議室 (A教室・B教室)  
住所：沖縄県那覇市小禄1831番地1



## 8. 募集人員

基本的に同一曜日の同一時間帯で2クラスの開講になります。定員は各クラスそれぞれ25名程度となります。なお、琉大生については、夜間主コースの学生を優先します。

木・金曜日 25名 (大学生 20名・社会人 5名)

土曜日 25名 (大学生 5名・社会人 20名)

## 9. 社会人受講生の応募方法について

「応募用紙」および「応募レポート用紙」に必要事項を記入の上、申し込みください。

琉大コミュニティキャンパス事業本部のホームページのRSEC応募サイトから申し込みするか、若しくは別紙の応募用紙に必要事項を記入の上、次項12の応募郵送先に提出して下さい。

なお、応募サイトによる申込み及び郵送(必着)の応募締め切りは平成27年3月31日(火)となります。また、応募サイト又は郵送による申込みのどちらとも、必ず1科目毎に受講目的(400~500字程度)の送信又は提出が必要となりますので、ご注意ください。

## 10. 授業の登録決定について

平成27年度（前学期）の授業登録は、は4月9日（木）、10日（金）、11日（土）の各授業時間に最終登録手続きを開講予定教室（2階小会議室）にて行います。時間に遅れないように集合下さい。欠席した場合は、登録が無効になります。都合が悪い場合は、代理出席でも構いません。後学期の登録については、別途案内します。

### \* 登録の優先順位と定員について(琉球大学生と社会人受講生) \*

定員をオーバーした場合の決定方法は、予めネット上でご送付いただいたレポートの内容を担当教員が厳正に審査した上で、登録者を決定させていただきますので、ご了承下さい。

## 11. 受講料(平成27年度前学期分)について

受講料は、1科目あたり10,800円（90分間の授業×15回分の場合）となります。4月9日（木）、10日（金）、11日（土）に行われる登録決定後に、受講科目数に応じた受講料金を、4月15日（水）までに、指定の振込先にすみやかに入金して下さい。振込先は、登録日にご案内します。大学からは請求書等の送付はしませんのでご注意ください。

なお、次年度以降の受講料金額については平成28年度から変更する場合がありますのでご了承ください。また、琉球大学の学生は、RSECの受講料を支払う必要はありません。

## 12. 問い合わせ先について

### 受講に関すること

#### ○観光産業科学部管理係○

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地  
TEL: 098-895-8980

### 応募郵送先及び応募サイト

#### ○琉大コミュニティキャンパス事業本部○

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地  
TEL: 098-895-8085  
RSEC公式HP: <http://ryudaicoc.jim.u-ryukyu.ac.jp/rsec/>

# サテライト・イブニング・カレッジ 応募用紙

太枠内の記入をお願いします。

ふりがな		性別	1. 男 2. 女
氏名		年齢	
現住所	(〒 )		
	(電話番号は常時、連絡の取れる番号をご記入ください)		
	TEL :		
	FAX:		
勤務先	職場名		
	TEL:		
	FAX:		
	※勤務先については、該当する方のみご記入ください。		
e-mailアドレス	@		

## 受講希望科目 \*受講希望科目に○印の記入をお願いします\*

人的資源管理論 基礎・応用 (注①)		マネジメント実践論	
財務管理論基礎		中小企業の マネジメント特論	
経営管理特殊講義XI (ビジネスアカウンティング基礎)		経営管理特殊講義VII (マネジメントに必要なビジネス思考×基本ツール×運用力)	
経営管理特殊講義I (ライフプラン概論基礎)		経営管理特殊講義III (日経新聞活用講座・基礎)	
経営管理特殊講義V (マーケティング実践論)		経営管理特殊講義IX (PBLによる戦略策定実践講座基礎編)	

受講希望科目数 \_\_\_\_\_ 科目 × 10,800円 (税込) = \_\_\_\_\_ 円

(注①) : 人的資源管理論基礎・応用は、2科目の受講数となります。

受付日	担当

